

平成31年度 個別学力検査(前期日程)

問題冊子

小論文(120分)

保健学科鍼灸学専攻

保健学科理学療法学専攻

情報システム学科

注意事項

1. 指示があるまで問題冊子を開かないこと。
2. 問題冊子は、表紙を含め10枚あります。
3. 配点は、100点満点になります。



第1問 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。(配点 40)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません。)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません。)

日本経済新聞2018年8月25日、朝刊第10面記事、「AI時代消える職業『考えた』 来春入社予定の学生調査」より、一部改変。

注 RPA：ロボティック・プロセス・オートメーション、人工知能等を活用した、業務の効率化・自動化の取り組み。

問 この文章からは、AIの発達が、業種・職種の選択及び採用選考にそれぞれどのような影響を及ぼすと、就職活動中の大学生は考えていると読み取れるか。300字以内で論ぜよ。

第2問 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。 (配点 30)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません。)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません。)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません。)



(この部分は、著作権の都合上、公開できません。)

宮野公樹 (みやの なおき) 「16歳からの大学論：『探求型学習』に逃げるな。」大学ジャーナル ONLINE、<https://univ-journal.jp/column/201820298> より、一部改変。

注1 スーパーサイエンスハイスクール：先進的な理数教育を実施するとともに、高大接続の在り方や、国際性を育むための取り組みの研究校として文科省より指定された中学・高校。

注2 ファシリテーター：集団活動の促進および調整役。

問 筆者の主張を踏まえて、調査型学習と探求型学習の違いについて200字以内で論ぜよ。

第3問 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。 (配点 30)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません。)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません。)

四本裕子(よつもと ゆうこ)「ヒトのこころの測定法」(『知のフィールドガイド 科学の最前線を歩く』白水社、2017年、pp.157-158)より。

問1 筆者はなぜ清涼飲料水の売り上げを1番目の例では縦軸に、2番目の例では横軸にしたのか、100字以内で論ぜよ。(配点 10)

問2 筆者の主張を踏まえ、相関があり因果関係も認められる事例と相関はあるが因果関係は認められない事例とを本文中に出ている事例以外からそれぞれ一つずつあげ、200字以内で論ぜよ。(配点 20)